

## コンクリート鉄筋探査がより高精度に！

＝高周波 2600MHz 超高性能アンテナを市場投入＝

応用地質株式会社（東京都千代田区、社長：間宮清）は、高性能コンクリート鉄筋探査機ストラクチャスキャンシリーズに新たに 2600MHz アンテナ（オプション装置）を加え、2008 年 5 月 7 日より本格的に販売を開始します。ストラクチャスキャンは、応用地質㈱の米国子会社である GSSI 社が開発した製品です。

GSSI 社は、昨年から非破壊検査市場向けにコンクリート鉄筋探査機ストラクチャスキャン（1600MHz アンテナ付）の販売を開始して好評を得ていましたが、この度、標準付属の 1600MHz アンテナに加え、更に飛躍的に分解能力を向上させた 2600MHz 超高性能アンテナを開発、新たにオプション装置として、今年 5 月から本格的な販売を開始します。



販売価格は 160 万円（税抜き）、販売目標は、従来機と合わせて今年度 100 台を目指します。

※GSSI社は応用地質株式会社の100%出資の子会社です

現在普及している従来型のレーダ方式コンクリート鉄筋探査機では、下記のように、適用限界となることが少なくありませんでした。

- ・密集した鉄筋の位置判定が困難
- ・探査深度が足りない
- ・上部の鉄筋は探査できるが、下部の鉄筋の探査が困難（多重反射の影響）

そこで、この度、本格的な研究を行い、更なる改良を加えて、下記の特長を持つストラクチャスキャンのアンテナを開発しました。

### ストラクチャスキャン（高周波 2600MHz 超高性能アンテナ）の特長

#### ★多重反射の少ないクリアな画像

GSSI 社独自のアンテナ製造技術により、多重反射の少ないクリアかつ鮮明な画像が得られますので、特別な波形処理を行うことなく、容易に鉄筋位置の判定が行えます。

#### ★自動感度調整機能「AGC 機能」搭載

AGC 機能により最適な感度が設定され、全ての深度で理想の反射波形を実現し、最適な画像が表現できます。そのため専門的な知識がなくても判定が可能になりました。

#### ★密集した鉄筋においても優れた分解能力を發揮

同機 1600MHz アンテナでは「鉄筋ピッチ 2cm」でも判定可能（最大探査深度約 30 cm）また、今回 開発した 2600MHz アンテナであれば「鉄筋ピッチ 1cm」でも判定が可能になりました。（最大探査深度約 20 cm）

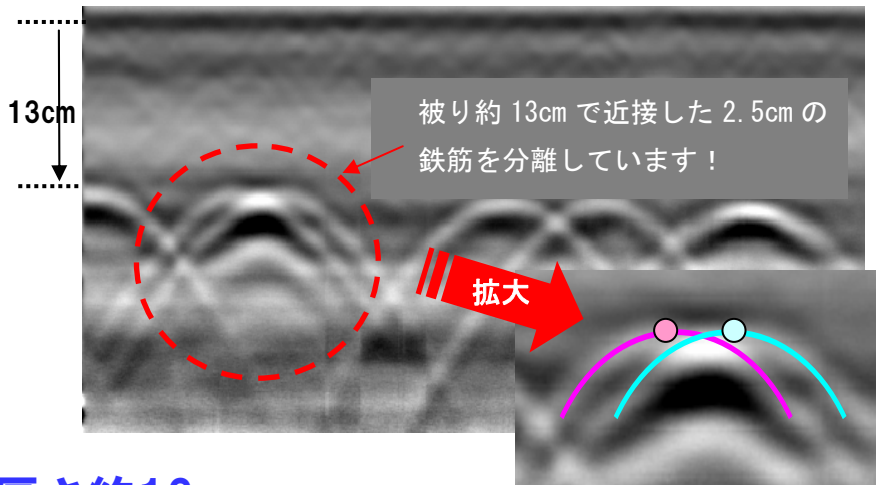
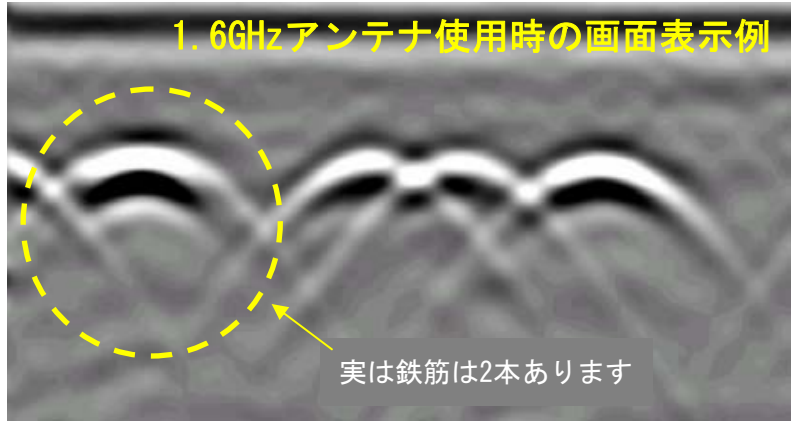


従来：1.6GHzアンテナセット



新型：2.6GHzアンテナセット

※データ画像のそれぞれの円弧の頂点が鉄筋位置になります。



**コンクリート被り厚さ約13cm、**

**ピッチ2.5cmの鉄筋を分離して鮮明に捕らえています！**

★従来のストラクチャスキャンのアンテナ部分を交換するだけで使用可能

従来の収録装置のアンテナ部分を交換すれば、鉄筋探査だけでなく、埋設管や空洞探査で用いる地下レーダ装置としても使用可能です。ソフトウェアも共通使用可能で高いコストパフォーマンスを実現いたしました。

■ お客様からのお問合せ先：

応用地質株式会社 機器事業本部 営業企画部  
中野 大介 三浦 衛 Tel：029-851-5078

■ 報道関係者からのお問合せ先：

応用地質株式会社 経営企画本部 広報部  
川地 真人 Tel：03-3234-0811

